

7月1日から

ひかりファミリー・サポート・センターが スタートします

ファミリー・サポート・センターとは

この事業は、少子化や核家族化が進む中、労働者の仕事と育児が両立できる環境の整備と地域での住民参加による子育て支援機能の強化を目的としています。

育児の援助を「受たい人」と育児の援助を「行いたい人」がお互い会員になって、助けられたり、助けたりして、地域で子育てを支え合う相互援助活動を行う会員組織です。

こんなことをお手伝いします

保育施設等への子どもの送迎をします。

保育施設等の保育開始前後に子どもを預かります。

留守家庭教室（サンホーム）終了後、又は学校の放課後に預かります。

子どもが軽度の病気などの場合に預かります。

冠婚葬祭、また他の子どもの学校行事、通院などの場合に預かります。

その他会員の仕事と育児の両立のために必要な援助を行います。

援助活動は原則として協力会員の自宅で行います。

援助活動は早朝・夜間にわたることはあっても、原則として宿泊は行いません。

あなたも会員になりませんか

会員の種類

依頼会員...援助を受けたい人

協力会員...援助を行いたい人

両方会員...援助を受け、また行いたい人

会員の条件

- ・光市在住の方ならどなたでも会員になれます。
- ・事業の趣旨を理解した人
- ・依頼会員は、生後3か月以上の乳幼児又は小学生を育児している人
- ・協力会員は、健康で積極的に活動できる20歳以上の人

援助利用料

援助活動終了後、依頼会員は協力会員に対して「光市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱」の基準に基づいた利用料を支払います。

申し込み・問合せ ひかりファミリー・サポート・センター（あいぱーく光内）〒743-0011光市光井2丁目2-1 0833(74)3016 FAX0833(74)3034

会員になるには...

- ・印鑑と写真2枚（会員本人の上半身正面 縦3 × 横2.5 ）が必要です。
- ・入会料は無料です。
- ・入会申込書を提出し承認を受け、「会員証」の交付を受けます。

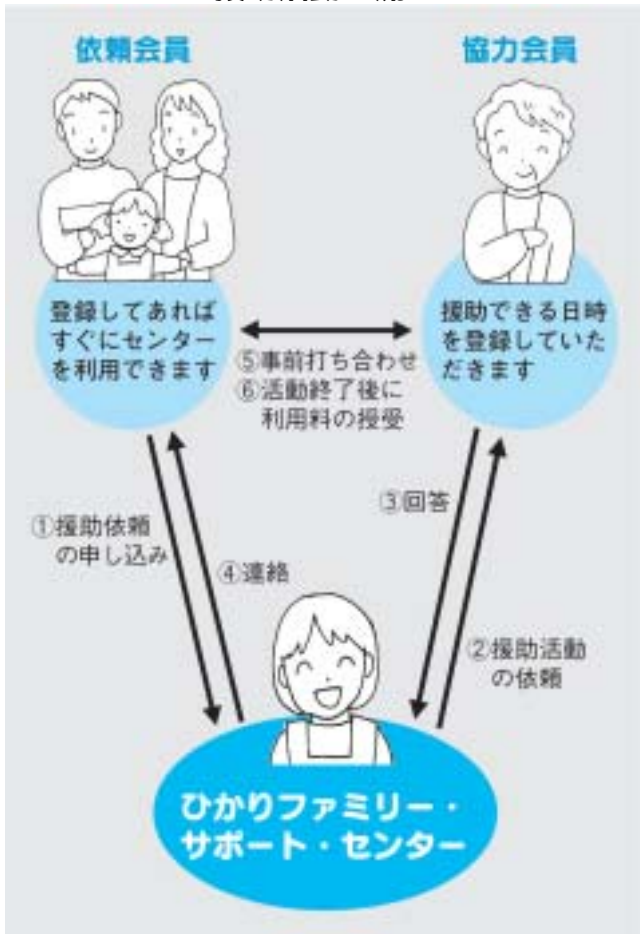
協力会員登録受付開始日時

平成17年5月25日 から（8時30分～17時15分、土・日・祝日・年末年始を除く）

なお、依頼会員、両方会員については、7月1日から登録の受付を開始します。

トラブル防止のため、会員になると自動的に保険に加入します。掛け金の自己負担はありません。

援助活動の流れ

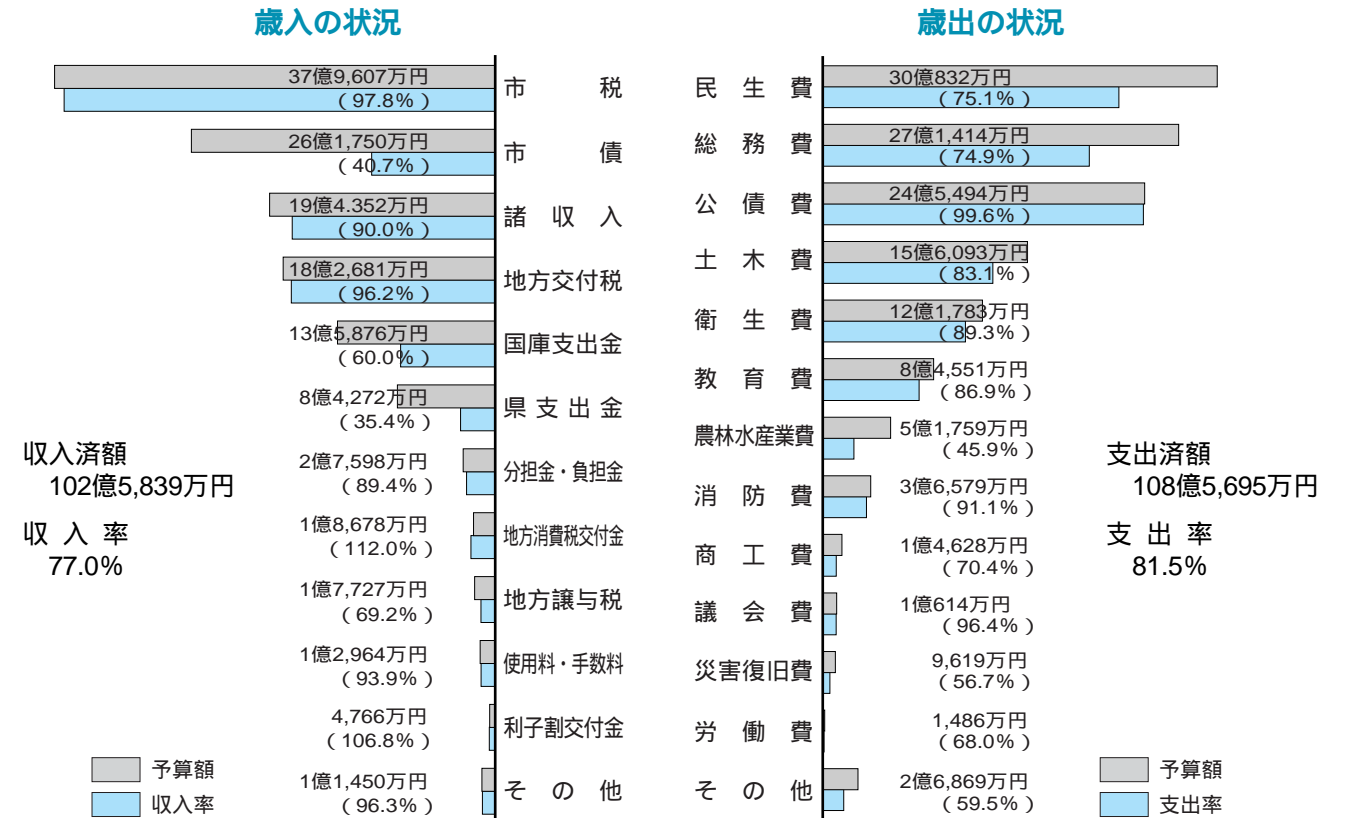


平成16年度（3月末日現在）光市の財政状況

市では、市民の皆さんに本市の財政状況を理解していただくため、毎年2回その内容をお知らせしています。今回は、平成16年度予算（平成16年10月4日～平成17年3月31日）の執行状況についてお知らせします。

平成16年度一般会計当初予算額は132億4,863万円でしたが、補正を経て最終予算額は133億1,721万円になりました。この予算額に対して、収入済額は102億5,839万円で収入率は77.0%、支出済額は108億5,695万円で支出率は81.5%となっています。また、特別会計、市債、市有財産の状況は各表のとおりです。なお、今回の数値は平成17年3月31日現在のもので、決算額は2か月間の出納整理期間後の5月末に確定します。

一般会計予算額 133億1,721万円



支出率は事業などが完了したものの内、すでに支払いを終了した金額の予算額に対する割合を示したものです。

特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	28億7,724万円	21億9,142万円	22億9,019万円
簡易水道	6,263万円	5,355万円	3,499万円
墓園	5,179万円	914万円	4,986万円
下水道事業	24億2,173万円	9億2,072万円	21億7,703万円
老人保健	27億8,338万円	22億4,058万円	23億8,281万円
介護保険	18億8,892万円	12億8,924万円	15億9,591万円
訪問看護ステーション	1,158万円	1,106万円	1,106万円
交通災害共済	34万円	34万円	34万円

市債（借入金）の状況

会計名	現在高
一般会計	203億6,246万円
特別会計	
簡易水道	3億3,878万円
下水道事業	168億7,385万円
介護保険	6,482万円
訪問看護ステーション	649万円
一時借入金	20億円

市有財産の状況

土地	811万3,343㎡	建物	21万1,480㎡	車両	163台
				有価証券等	13億4,175万円